

グループホームやまと 令和5年度第6回運営推進会議 報告書

| | | | | |
|--------|----------------|----|--------------|----|
| 開催日 | 令和6年3月12日（火） | | | |
| 開催場所 | グループホームやまと | | | |
| 出席者 | 構成区分 | 人数 | 構成区分 | 人数 |
| | 利用者の家族 | 2名 | 地域包括支援センター | 1名 |
| | 地域住民の代表 | 1名 | 認知症の人と家族の会代表 | 1名 |
| | 元ご利用者家族 | 1名 | ご利用者 | 0名 |
| 事業所出席者 | 施設長 | | 副施設長 | |
| | グループホーム管理者 | | 相談員 | |
| 欠席者 | ご利用者 副施設長 民生委員 | | | |

1. 利用状況報告について

令和6年2月29日 現在

| | |
|--------|---|
| 入居者の状況 | 入居人数（18名） 男性（1名） 女性（17名） |
| | 要介護1（4名） 要介護2（9名） 要介護3（4名） 要介護4（0名） 要介護5（1名） 平均要介護度（2.2） |
| | 年齢（平均88歳）（最若76歳）（最高100歳） |

大山ユニット～要介護1（2名） 要介護2（5名） 要介護3（2名） 要介護4（0名）
要介護5（0名） 平均要介護度（2.0）

和みユニット～要介護1（2名） 要介護2（4名） 要介護3（2名） 要介護4（0名）
要介護5（1名） 平均要介護度（2.3）

2. 事故ヒヤリ報告と対応 : ◆R6.1/1～R6.2/29

| 内 容 | 件数 | 状 況 |
|--------|----|---|
| 転 倒 | 3件 | ・居室内にて杖が滑ったと転倒⇒杖の先のゴム交換、夜間足元灯の設置。 ・夜間居室内で転倒⇒シルバーカーの位置等環境の見直し。 ・リビング内にて自走後立ち上がり自分の車椅子を押すように立っておられ職員の声掛けたことで転ばれた⇒声のかけ方、ご利用者さんのその日の様子動き、所在確認おこなう。 |
| トラブル | 1件 | ・ご利用者間のトラブル、トラブル前の職員の対応不十分でおきた ⇒職員の対応の仕方、見守り等。 |
| 落下薬 | 1件 | ・床に薬が落ちていたのを見つける⇒飲み込み確認、手順書の徹底 |
| ヒヤリハット | 8件 | ・席の場所替え・リビング内のポットがご利用者さんが歩く導線にあり位置を変更する。 ・新規ご利用者に伴うリスク。 ・ビソノテープを張る時間帯の周知。 ・夜間ポータブルトイレ使用のご利用者居室内の灯りが付いていなかった。 ・居室内の電気をつけようとされるがコードが細すぎ分かりにくい。 ・勢いよく座られる。 ・シルバーカーのストッパーが片方のみかかっていた。 |

3. 活動の状況 (R6.1/1～R6.2/29)

| 月 日 | 内 容 | 状 況 |
|--------------------------------|--|---|
| 1月1日～ 1月31日 2月2日 2月7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・書初め ・抹茶ケーキ作り ・節分行事 ・音楽療法 | 両ユニットご利用者 和みユニットご利用者 両ユニットご利用者 両ユニットご利用者 |
| 誕生者 | 4名 | |
| (定 期) | お好み弁当（月 1 回） | |
| | オレンジカフェ、なでしこクラブ、めだかクラブ | 中止 |
| 毎週水曜日 | ボンジュールパン販売 | 配達のみ実施 |
| 毎月 1 日 | 散髪 月 1 回 | 2/20（髪染めは職員が行う） |

4. 研修等（職員）の状況 (R6.1/1～R6.2/29)

| 月 日 | 内 容 | 備 考 |
|------|------------|-------|
| 1・2月 | 栄養ケア研修 | 全職員対象 |
| 2月 | GH 部会認知症研修 | 対象職員 |
| | 外部評価実施 | |

5. 意見交換

- ・ F 氏：コロナの対応について：現状はどうなっているか
→施設長より：なるべく中に入れないう、広がらないように対応している。
- ・ Y 氏：コロナについて：「コロナだから駄目です」というだけで説明・理由がないのが、良くない。
世間の様子と施設の考え方・動きは違うので、丁寧な説明が必要。専門職が自分たちだけが分かる言葉で話をしない。正しい情報をどう伝えていくか。
- ・ Y 氏：他施設の家族アンケートで「〇〇さんは元気でした」という言葉があっても、何が元気（包括）のか分からないということがあった。やはり細かい丁寧な説明が必要。
認知症についても年のせいになれる医師もいる。セカンドオピニオンをされる方、地域包括に相談に来られる方もいる。
- ・ 施設長：次年度から、職員からお困りごと、相談事、気づきをご本人・ご家族が話しやすい環境を作っていこうと考えている。また、次年度からショートステイも空きベッドを活用し、運用していく予定。
- ・ Y 氏：その日に今日は何かご利用者と相談して決めるデイサービスがある。認知症基本法も施行された。GH でもできるのではないかな。また、それをする事でご利用者の主体性が増し、意欲も向上すると考えている。

- ・ I 氏：家では窓から出て探して苦勞した。どういふように施設で過ごしているか気になる。
(家族)ユニット担当よりお答えする。

5. その他

- ・ 3 月初旬、音楽療法と同時開催した。いづみの苑のご利用者 3 名、職員 1 名が参加。
- ・ 2 月 15 日外部評価実施報告。